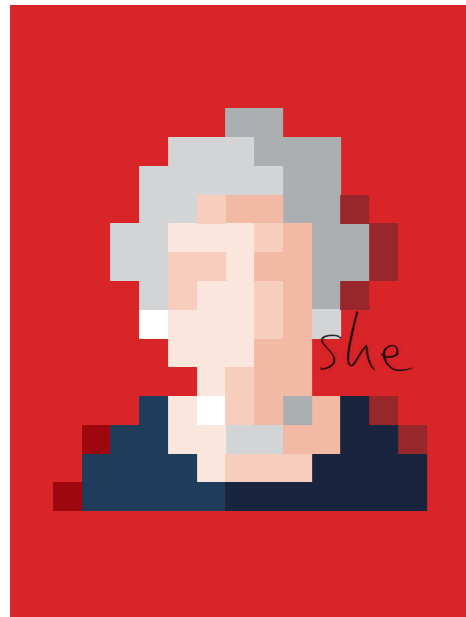


「it knit」

デザイン学科 木住野彰悟 Shogo Kishino



グラフィックデザイナーとして、日ごろ「物」と「ビジュアル」の自然な関係を考える中で、「服」に関しては「ビジュアルデザイン」がただ服に載せられているだけ、といった気持ち悪さを感じる事が多々ありました。その違和感は「デザイン」を素材に編み込むことが出来る「ニット」であれば絵柄が素材に馴染むことで拭かれるのではないかと思い2014年、2015年とオリジナルの「ニット」を制作しました。

「ニット」に編み込む絵柄は、素材に馴染む「強くて象徴的な絵柄」をイメージし、肖像画をモザイク化することを考えました。誰もが頭の中で、思い出せそうで思い出せない誰かを思い浮かべる時の頭の中、具体的なイメージが浮かぶ直前の「もやもや」した状態を抽象的な絵柄で表現したニットになっています。

今回は、実際に制作したニットの写真と、ニットのモチーフとなった絵柄をパネルで展示します。皆さんも頭の中で「あっ、あの人!」という瞬間を感じてください。



it knit



廣村デザイン事務所をへて、2007年6D設立。グラフィックデザインをベースに、CI、VI、パッケージデザイン、サイン計画など幅広く活動。近年は企業や事業、商品などのブランディングにも多く携わっている。

2016年にはロンドンのD&ADでグラフィックデザイン部門の審査員を務める。D&AD、カンヌライオンズ、One Show、アジアデザイン賞、ADC賞、JAGDA新人賞、サインデザイン賞など国内外多数受賞。



it knit グラフィック



it knit グラフィック